

# 全医労保育所ニュース

## 「賃金が引き下げられ生活が苦しい」「病院直営を」 ～2019保育所春闘要求アンケート結果報告～

### この結果を元に受託業者と交渉を

2019 春闘要求アンケート結果がまとまりました。今回、皆さんに協力していただいた回答総数は 409 人でした。

7 割近くが「生活がかなり苦しい」「やや苦しい」と回答。受託業者が変わり、「賃金が大幅に下がった」「ボーナスが減額」「休日出勤手当がなくなった」「変形労働制のため賃金減額の上に労働時間は長くなった」など悲痛な声が多く寄せられました。

賃上げ要求では、正社員・契約社員の 7 割が 3～5 万円以上、パート・アルバイトの 6 割が 100～400 円以上という要求額でした。

全医労はこの結果を元に「2019 年賃金改善等に関する要求書」（ひな型）を作成。保育所設置支部は、各受託業者に対し賃金要求書、関係資料及び文書回答請求、団体交渉申入書を 2 月末までに提出することを指示しました。（指示第 27 号参照）

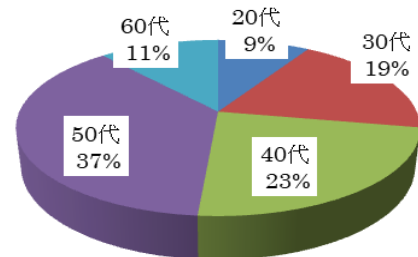
### 2 年ぶりに要求アンケートを実施

要求アンケートは 2017 年実施以来、2 年ぶりの実施となりました。結果、前回の調査に比べ、年代は 50 代（33%→37%）と増加。世帯収入は独身（23%→28%）が若干増加し、共働き（56%→52%）が若干減少しました。

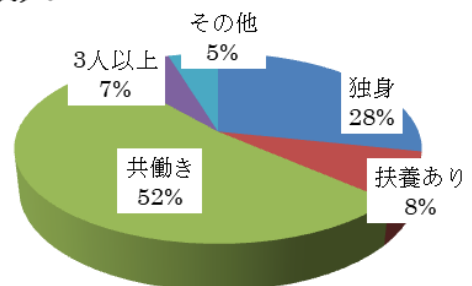
雇用形態は正社員、契約社員の常勤職員がピジョン契約社員を上回り（58%→63%）、パート・アルバイトの非常勤職員が減少（42%→37%）しました。

採用時期は 2004 年 4 月 1 日以降のピジョン採用職員が 75%と大半を占め、経験年数は 20 年以上 20 年未満を合わせると 6 割近くとなっています。

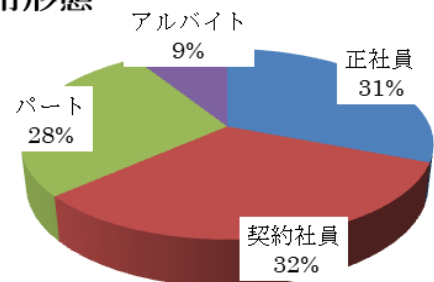
年代



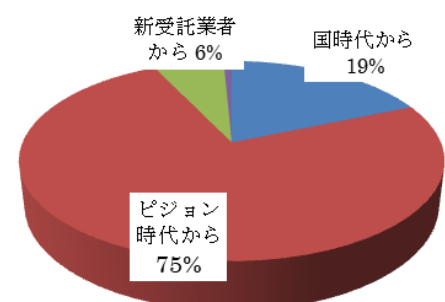
世帯収入



雇用形態



採用時期



## 「生活が苦しい」 7割近くが回答

生活実感は「かなり苦しい」「やや苦しい」を合わせると7割近くに上り、まったく改善はされていません。

今回、賃金については、ピジョン時と比べどうなったか質問しました。正社員・契約社員、パート・アルバイト共に「変わらない」(4割)と回答した人が一番多かったものの、実際は「基本給は下がっている」「年収では減収」「基本給は上がったが、手取りは下がった」「休日出動手当が付かないため減収」などの声が多く、「安心して働き続けられる賃金」とは言えない状況です。

下がった金額については、問いに不備があったため回答が少なく、正確には割り出すことができませんでしたが、正社員・契約社員で2万~3万円、パート・アルバイトで50~200円下がったとの回答が多く見られました。

一方、上がったと回答があった内、金額については、正社員・契約社員で5千円未満、パート・アルバイトで30円未満が最も多い回答でした。

## 賃上げ要求額は4万円、200円に

賃上げ要求は、正社員・契約社員では5万円以上、3万円、2万円の回答順でした。全体の平均は32,234円となり、各種税金等を考慮し、4万円の要求額としました。

パート・アルバイトは時給額で100円、400円以上、200円の順で、全体の平均は175円となりました。常勤同様に各種税金等を考慮し、要求額は時給200円としました。

賃金については、2016年度にピジョンとの団体交渉で大幅な賃金改善があったものの、全産業平均より月額11万円以上低く、認可外保育施設が圧倒的である院内保育所はさらに2万2千円低い(日本医労連2017年度保育所実態調査結果より)という実態にあります。ピジョンの賃金水準を下回ることがないよう、それ以上に生活できる賃金の大幅な引き上げが求められます。

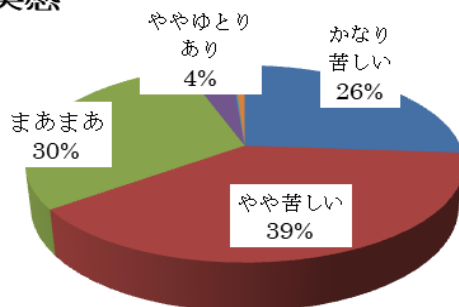
## 賃金の低さと雇用不安は変わらず

不満に感じることでは「賃金が安い」「職場や仕事がなくなるのではないか」「その他」(固定残業制、有休日数、変形労働制、等々)という回答順となりました。

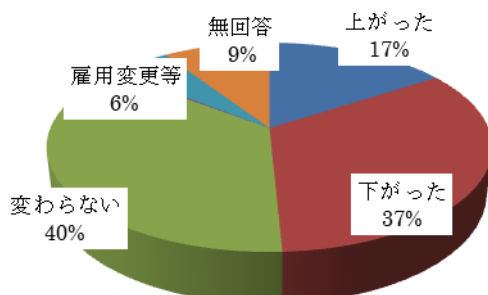
賃金関係の要求では、「基本給の引き上げ」「ボーナスの引き上げ」「退職金制度の確立」の順であり、委託先が変更となりこれらが改善された保育所はごく一部にすぎません。

処遇面や運営に関する要求では、「直営化」「休暇制度の充実」「雇用継続」の順となりました。受託業者との連絡体制、雇用契約、駐車場代負担、備品等の購入、職員の欠員、正職員化等々の要求の声も多く寄せられました。受託業者への不満や問題も多く、保育所の運営は施設の責任で病院直営とすることが一番だということが浮き彫りとなりました。

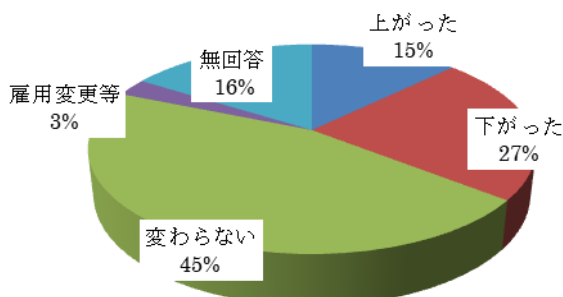
### 生活実感

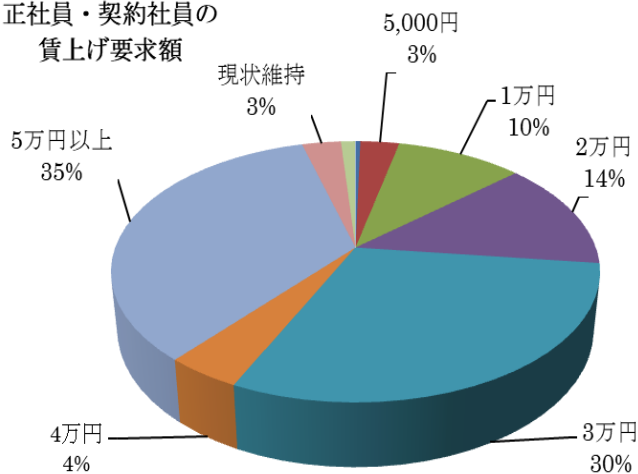
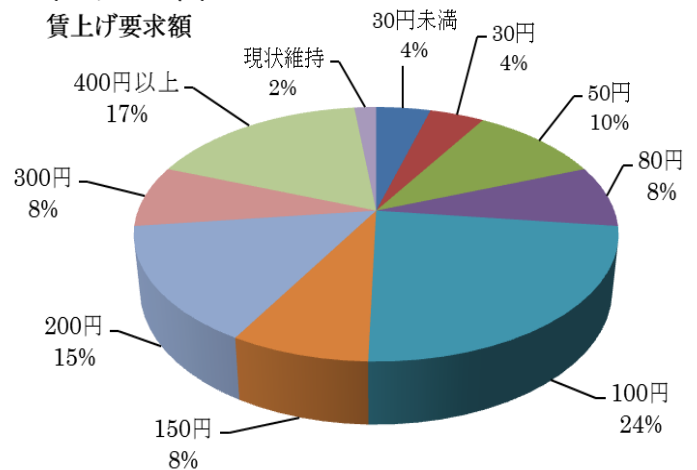


### 正社員・契約社員の賃金 ピジョン時との差



### パート・アルバイトの賃金 ピジョン時との差



正社員・契約社員の  
賃上げ要求額パート・アルバイトの  
賃上げ要求額

この結果と皆さんの要求の声に基づき、統一要求書（ひな型）を作成しました。それぞれの受託業者に対する独自の要求も追加しながら、本部・地方協または支部から受託業者に対し要求書を提出し、団体交渉を迫ります。

生活給、専門職としての処遇改善は急務です。三者（保育所・保護者・支部）の連携で各受託業者との団体交渉を実施し、賃金と労働条件の改善を求め、安心して働き続けられる院内保育所をめざしましょう。



## 「安心して働きたい」「委託先が変わり職場は混乱している」

職場で特に不満に感じること、すぐに改善したい賃金・処遇・運営等についての要求、その他意見や要求が延べ200人から回答がありました。保育所実態調査の自由記載欄も含め、一部抜粋して紹介します。

- \* 処遇も良くなり安心していましたが、委託費を低く見積もったために赤字が出てしまい、昇給がなかったり、賞与が就業規則に定められた金額で支払われなかった。
- \* 子どもの減少。職が大丈夫かと不安になる。契約という雇用の不安定さも。
- \* 委託料も上がり、病院に必要な物をお願いしても買ってもらえなくなる。会社と病院でどちらが買うか押し付け合いをしている。現場はとても困っている。
- \* 退職金制度がない。悲しく、むなし。
- \* 質問した事項については、会社はすみやかに回答して欲しい。持ち帰ったまま返事が来ないことがある。
- \* 全スタッフの月給、年収（賞与なし）、アルバイトの時給が大変下がったが（委託料は以前と変わらないと思うが）、どこにそんなにお金がかかっているのか！と感じる。
- \* 所定労働時間。カレンダーが実態に合っていない。
- \* 退職希望者が多く出ている。
- \* 問題点が多くこのままでは継続保育士が退職してしまい、保育内容の継続ができない。
- \* 4月から保育所の窓口担当が管理課係長になった。保育所のこととは仕事外という考えなのか、園児数も行事に関しても無関心だ。
- \* 委託しているとはいえ、病院の保育所だ。病院も丸投げにせず、責任をもって運営に関わって欲しい。

2019. 01. 30

全医労保育所ニュース 150号【修正版】

- \* 安定した正社員らしい働き方をしたい。
- \* 人が足りないので、早く保育士を入れて欲しい。
- \* 家での持ち帰り仕事が多い。
- \* 土・祝は休日ではないので割増しがない。
- \* 委託会社と話が通じない（ごまかされる）
- \* 委託先がいつ変わってしまうのか将来の不安がある。
- \* 給料の遅延（何度も）、給料の計算ミス、経費節約すぎで必要なものをなかなか買ってもらえない。
- \* 固定残業（みなし残業）の制度を廃止してほしい。
- \* 残業代が払われないため、ピジョン時より手取りが少ない。
- \* 残業をしないようにするには、休憩時間に働かないと間に合わない。
- \* 年間休日がピジョンの時より 20 日ほど少ない。会社の休日に合わせるため、園児利用がなくとも、土曜日に出勤する日がある。
- \* 会社への不信感。面接時の対応、社長の考えに反発し、付いていけないが、仕事は続けないと生活できない。
- \* 勤務時間は保育をしているため、日案等の書類や製作、行事の準備などは家に持ち帰る。仕事の日は夜遅くまで、休日にも仕事をしている。
- \* 会社に頼れる人がいなくて、大丈夫？と思うことが沢山ある。
- \* インフルエンザなどで休む場合、病気休暇がない。
- \* 変形労働制が保育の仕事とは合っていないので働きづらい。
- \* 残業しないで欲しいと本社の人に言われたため、サービス残業をしている。
- \* 固定残業ではなく、残業した分を賃金で支払われるようにしてほしい。
- \* 正社員雇用にして欲しい。
- \* 調理師さんが思うように年休が取れていない。今は保育士が代わりに給食、おやつを作るが、調理師さんが気を使わず年休が取れるようにしてほしい。
- \* 「赤字だ」と言うが、どこが、何が赤字なのか、支出はどうなっているのか、私たちに改善するところがあるのか、詳しく教えて欲しい。
- \* 直営化の方向でたかかっていきたい。
- \* 会社は年中無休だと言われたが、本社には年末年始には長い休暇がある。その間、私たちは仕事があるが、休日手当などは出していない。その点を改善して欲しい。
- \* 賃金が低いと思う。保育や介護の仕事は家庭や主婦の延長で、「ボランティアでしょう」と思われているのではないかと思う。資格があっても、「誰でもできる仕事」と思われているので、賃金が低いままなのか。
- \* 病院のための保育園でなく、子どものための保育園でありたい。医師の子どもだから優先、病院の仕事が回らないから子どもが病気の時にも迎えに行けない…などは止めて欲しい。子どもを第一に考えた働き方ができるよう、病院側でも徹底して欲しい。
- \* わからないことを問い合わせるために本社へ連絡すると、人によって言っていることが違うので、現場は混乱している。社内で統一されていないのはどういうことだ。
- \* とにかく子どもたちが何も変わりなく過ごせるよう努力している。
- \* 委託先に移行するにあたり、有給休暇、時給、ボーナスについて説明を受けたが、全く違っていた。
- \* 会社の方針である保育ができない人は「保育園を辞めてもらってけっこうです」という話を聞いた。それは違うのではないか。
- \* 移行する際、組合の方々に色々相談させていただき大変助かった。今まで組合費を払っているだけだったが、組合の集会に参加するようになり、様々な取り組みがされていることがわかった。
- \* 委託金に対し運営費の明確化。高い委託金を払ってまで、直営化しない理由は何か？その分人件費に回せるのではないか。病院は保育所を軽視しているとしか思えない。誰のための保育所なのか。
- \* 組合支部の活性化。病院内の組合員の拡大。
- \* 保育士は命を預かる大切な仕事だ。それに見合った賃金を希望する。
- \* 園に係る経費がほとんど病院に変わっている。（日用品、保育用品、保育料は給与天引き）仕事ができない委託先に高いお金を払うのは無駄だ。病院は早急に理解すべきだ。直営を望む。